

平成26年度入学試験問題（社会人特別入試）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻（夜間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

近年、書籍が様々な電子媒体の形で提供されるようになってきている。その流れの中で今後、従来の冊子体の書籍は電子書籍にとって代わられることになるであろうか、それとも両者は共存し続けるであろうか。両者のメリットとデメリットに言及しながら、あなたの考えを1000字以上、1200字以内の日本語で記述しなさい。

平成26年度入学試験問題（社会人特別入試）

小論文

法文学部 国際言語文化学科 英語文化専攻（夜間主コース）

出題の意図

国際言語文化学科、英語文化専攻では、英語を中心とする言語、文学、文化、歴史に強い関心と学習意欲を有し、異なる文化と自己の文化に対する多面的な理解と、あらゆる物事を地球的視野で考える力の獲得へ向けて、主体的・積極的な学習のできる学生を求めている（アドミッション・ポリシー）。その関連から、言語文化の中核媒体である書籍に対し、どのような認識と見識を持っているかを具体的かつ説得性を持って論ずることができるかを問う。